

小阪入試 21 年度 (2 次: 2021.2.19)

以下の問題を解答せよ。(裏面使用可)

なお、解答には途中の計算も省略せずにかくこと。

I. 次の式を簡単にせよ。

(1) $128x^6y^{12}z^{18} \div (2xy^2z^3)^5$

(2) $(x+2)(x^2-2x+4) - (x-2)(x^2+2x+4)$

(3) $\frac{2x-1}{3} - \frac{3x-2}{5} + \frac{x+1}{4}$

II. 次の不等式を解け。

(1) $3x - 4 \geq x + 6$

(2) $3x - 1 \leq 2x + 6 \leq 5x - 12$

(3) $|x - 2| \leq x$

III. 1 次方程式 $3p + 5q + 7r = 28$ の 0 以上の整数解をつぎの手順で求めたい。

なお、解は複数個ある場合があるので、すべての解を求めること。

(1) $r = 0$ として、 $3p + 5q = 28$ の 0 以上の整数解を求めよ。

(2) $q = 0$ として、 $3p + 7r = 28$ の 0 以上の整数解を求めよ。

(3) $p = 0$ として、 $5q + 7r = 28$ の 0 以上の整数解を求めよ。

(4) $3p + 5q + 7r = 28$ の 1 以上の整数解を求めよ。

解答 21年度2次

I.

$$(1) 128x^6y^{12}z^{18} \div (2xy^2z^3)^5 = 128x^6y^{12}z^{18} \div (32x^5y^{10}z^{15}) = 4xy^2z^3$$

$$(2) (x+2)(x^2-2x+4) - (x-2)(x^2+2x+4) = x^3+8 - (x^3-8) = 16$$

$$(3) \frac{2x-1}{3} - \frac{3x-2}{5} + \frac{x+1}{4} = \frac{10x-5 - (9x-6)}{15} + \frac{x+1}{4} = \frac{x+1}{15} + \frac{x+1}{4}$$
$$= \left(\frac{1}{15} + \frac{1}{4}\right)(x+1) = \frac{19}{60}(x+1)$$

II.

$$(1) 3x-4 \geq x+6 \text{ を整理して、} 2x \geq 10 \text{ より、} x \geq 5$$

(2) $3x-1 \leq 2x+6 \leq 5x-12$ の各項より、 $2x$ を差し引き、 $x-1 \leq 6 \leq 3x-12$ と変形する。まず、右側の $6 \leq 3x-12$ より、 $18 \leq 3x$ 、従って $6 \leq x$ がわかる。一方、 $x-1 \leq 6$ より、 $x \leq 7$ が得られる。それらをまとめて、 $6 \leq x \leq 7$

(3) $x \geq 2$ のとき、与えられた不等式は $x-2 \leq x$ となるが、 $-2 \leq 0$ は成立しているので、 $x \geq 2$ では常に成立する。一方、 $x \leq 2$ のとき、与えられた不等式は $2-x \leq x$ となるので、 $2 \leq 2x$ つまり $1 \leq x$ より、 $1 \leq x \leq 2$ で成立している。よって、この不等式の成立範囲は $x \geq 1$ である。

III. 基本的には、逐一代入して、解になるかどうかを見極めればよい。

(1) $3p = 28 - 5q$ なので、右辺が3の倍数になるかどうかを考える。そうなるのは $q = 2, 5$ のときで、これらに対応する p の値は、それぞれ $p = 6, 1$ である。即ち、解は (i) $p = 6, q = 2$, (ii) $p = 2, q = 5$ となる。

(2) $3p = 28 - 7r$ なので、右辺が3の倍数になるのは $r = 1, 4$ のときで、これらに対応する p の値は、それぞれ $p = 7, 0$ である。即ち、解は (i) $p = 7, r = 1$, (ii) $p = 0, r = 4$ となる。

(3) $5q = 28 - 7r$ なので、右辺が5の倍数になるのは $r = 4$ のときだけで、右辺の値は0となる。従って $q = 0$ である。即ち、解は $q = 0, r = 4$ となる。

(4) r の取り得る値は、 $r = 1, 2, 3$ なので、それぞれについて検討する。

(i) $r = 1$; $3p + 5q = 21$ のときは、解は $q = 3, p = 2$; 即ち、 $p = 2, q = 3, r = 1$

(ii) $r = 2$; $3p + 5q = 14$ のときは、解は $q = 1, p = 3$; 即ち、 $p = 3, q = 1, r = 2$

(iii) $r = 3$; $3p + 5q = 7$ のときは、解はない。